

## 目的

NITS研修教材を活用した演習を通して、これまでの授業を3場面で振り返り、明日からの授業改善の手がかりをつかむ。

# 研修の流れ

	流	れ	時	間
1	研修の説明		5分	
2	これまでの授業を振り返る		5分	
3	動画視聴		30分	
4	これからの授業を考える		10分	
5	共有		5分	
6	省察		5分	

個人

# これまでの授業を振り返る

以下の3場面で振り返りましょう。

- ① 課題設定・見通しの場面
- ② グループ学習等学び合いの場面
- ③ 振り返りの場面

全体

## 動画視聴

校内研修シリーズ  
新しい学習指導要領において  
期待される学び

國學院大学 教授

田村 学



※動画を再生するには、上の画像をクリックしてください

個人

## これからの授業を考える

動画の内容を自分の授業と繋げて  
**具体的な場面**で考えてみましょう。

(例)

サイコロを2つ使った確率の実験で、予想と実験結果のズレから来る**違和感**を高める導入を試みよう。

子供自身に、『歴史上の様々な人物の視点から物事を考えることができたか』という視点で授業を振り返らせることで、**自己変容への気付き**を促そう。

## 個人

## これからの授業を考える

**Point 1**

○課題を設定する

- ・問題状況に対する違和感
- ・理想状況に対する憧れ など

○見通しを持つ

- ・学習の過程への見通し
- ・学習の到達点への見通し など

**Point 2**

○音声言語で学び合う

- ・どのような情報を持っているか
- ・どのような処理を期待するか
- ・どのような成果を願うか など

**Point 3**

○文字言語で振り返る

- ・事実の確認
- ・関係性や一般化の生成
- ・自己変容への気付き など

共有

# 近くの先生と共有

視点

自分の考えとの**違い**に着目！

私は振り返りの場面を『一般化』  
を中心に考えたけど〇〇先生は  
『事実の確認』を大切にしたんだ



省察

# パツとリフレクションシート

個人が今後特に取り組みたい  
と考えたことをかきましょう！